まり 森林から創まる「ちくさの拠点」づくり

一 みんなで進める地域の基地づくり 一

4月11日に「第9回千種生活圏の拠点づくり検討委員会」を開催しました。 今回は、前回の意見を整理し、拠点施設の機能、特に行政機能の位置付けについ て少人数のグループに分かれて議論を行いました。

行政機能を窓口業務や、地域づくり、産業振興など機能を細かく見ていくことで、拠点づくりの将来的な姿について活発な議論ができました。

《 拠点施設の主な機能 》

機能はできるだけ集約していくことが望ましいのではないかと思いますが、 施設の敷地面積や計上などを考慮すると、全ての機能を集約することが難しい のではないかと考えています。

現在の市民局・センターちくさ周辺とエーガイヤちくさ周辺を千種生活圏の 拠点となる施設とすると、どのような機能をもたせていくことが、将来、地域に 住む人たちの利便性が良くなるのか、地域に賑わいが生まれるのか。今後も継続 して議論していきます。

①行政機能(市民局) ②生涯学習事務所・文化ホール

③子育て支援センター ④保健福祉センター

⑤ 医療機関 ⑥ 社会福祉活動の拠点

⑦高齢者集いの場 8若者・学生の集いの場

②公共交通のハブ機能 ⑩観光振興の拠点

⑪防災・避難所・備蓄機能 ⑫その他の機能

地域に賑わいを生み出していくには? 地域に住む人たちの利便性を高めるには? どのような機能をもたせていくか どのような地域づくりを進めていくのか

市民局・センター ちくさ周辺

エーガイヤ ちくさ

空き家活用やその他の施設

く ち く さ の 拠 点 >

《 主な意見(一部抜粋) 》

- 現市民局とセンターちくさを統合し、機能としては現状を維持していくのが 良いのではないでしょうか。
- ・ 市民の利便性を考えれば、行政機能は1ヶ所にまとまる方がいいのではないでしょうか。
- 行政の窓口業務がエーガイヤに移転してしまうと、商店街を訪れる方が減少 し、商店街周辺が寂れてしまうと思います。
- エーガイヤに行政機能がいくことには抵抗感があるのではないでしょうか。 イメージがしにくいと思います。
- ・ 行政機能の移転もそうだが、拠点づくりでどういったことに取り組むのか。今の商店街に新たな賑わいを作っていくことも必要だと思います。
- これまで確定申告で必要な書類を市民局とエーガイヤであっちこっちと移動 しないと取得できないことがあったので、改善できるようにしてほしい。





※ 委員会の記録は、まとまりしだい市のホームページに掲載します。

10年・20年先を考えながら「ちくさの拠点」づくりを進めるため、さらに議論を重ねていきたいと思います。次回の委員会は、5月9日(水)午後7時からエーガイヤちくさ保健福祉センター会議室で開催します。

■ 千種生活圏の拠点づくりに関するお問合せ先

宍粟市役所企画総務部 地域創生課 千種市民局まちづくり推進課

電 話:0790-63-3066 電 話:0790-76-2210

FAX:0790-63-3060 FAX:0790-76-8020

e-mail: chiikisosei-kk@city.shiso.lg.ip e-mail: ch-machizukurisuishin-kk@city.shiso.lg.ip